

家庭数配付



新潟市教育委員会 地域と学校パートナーシップ事業
矢代田小学校「地域教育コーディネーターだより」
令和7年10月発行 通算 第85号
TEL 0250-38-2233 FAX 0250-38-2204

矢代田小学校のホームページでは
カラー版がご覧になれます！

やしろだ元気号！通信

活動報告

山の手ふれあいまつり2025 開催

自治会や地域、さらに中高生のボランティア、そして学校職員が集まり、会場設営。
地域一丸となり、舞台を作り上げました。

出来上がった会場では、
子どもたちや参加団体の
みなさんがステージを盛り上げました。

キッチンカーや各ブースで楽しんだり、懐かしい顔に会う姿など、
今年も、山の手ふれあいまつりには、たくさんの笑顔があふれました。



多くの地域の方の前で学習の成果を発表した子どもたち。
ステージでの発表で、日頃の地域の方々への感謝を伝えました。
手拍子や、温かい拍手をありがとうございました。



6年生は、総合的な学習の時間に
Akiha もち麦について学び、圃場の見
学や、商品開発をしているお店の方から
お話を伺いました。
まつり当日はもち麦の魅力を発信する
PRを行い、販売のお手伝いをしました。

Akiha もち麦
プロジェクト



5、6年生有志による運営企画チームが、夏休み
や休み時間を使って活動しました。
ガーランドやイルミネーションによる、山の手コ
ミュニティ協議会の20周年を祝う装飾が、会場
を華やかに盛り上げました。自ら仕事を探し、積
極的に行動する子どもたちの姿がありました。

公民館事業のご紹介

矢代田小学校の地域と学校パートナーシップ事業において、密接にかかわっている小須戸地区公民館。この夏も、子ども体験事業として楽しい企画が実施されました。矢代田小学校から参加した子どもたちも、熱心に活動していました。



モルック・ニュースポーツ体験

初めて体験する「モルック」。
ルールを覚えると、とっても楽しい！



こどもプログラミング教室

タブレットの中で、思い思いに「まち」を作りました。

やってみよう科学実験

新潟薬科大学の学生さんにサポートしてもらい、指紋の観察、スライムづくりなどを体験。

炭が電池になる実験も。身近なものが、少し手を加えることで、別の役割になる実験に、興味津々の子どもたちでした。



食品サンプルをつくろう

細かい色塗りや飾りつけを施し、本物そっくりに作り上げました。



どの活動でも、普段は扱えない材料を使った活動や、初めて体験する事を通じて、子どもたちの経験の幅が広がりました。また、多世代、他校の子どもたちの交流の機会として、とても有意義な時間でした。

9月・10月 5年生 稲刈り・脱穀体験

5月に田植えが行われた学校田。実りの季節を迎え、稲刈りを体験しました。鎌で刈り取った稲をわらで縛り、はさかけをしました。貴重な体験に、目を輝かせて活動をする子どもたち。JA様、地域ボランティアの皆様、多くのサポートありがとうございました。



後日、千歯を使った昔ながらの作業と、コンバインでの現代の脱穀を体験。米作りの苦労と楽しさを学びました。どの作業でも、5年生のチームワークが光り、ボランティアさんたちを驚かせていました。

(協力：JA新潟かがやき、地域のボランティアの皆様)

